

**「慢性腎臓病患者における
CD34 陽性細胞減少のメカニズムおよび予後に関する研究」
についてのお願い**

腎臓病が進行すると全身に悪影響が及ぶことで、心筋梗塞などの心血管系合併症や感染症に罹患しやすくなり、骨髄機能が低下（CD34 陽性細胞数の低下）することがわかっております。CD34 陽性細胞数の低下は臓器修復能の低下に関与する可能性が示唆されています。なぜこのような全身への悪影響が起こるかは、まだはっきりとはわかっていません。

本研究では、血液中の CD34 陽性細胞数を測定し、骨髄機能低下に腎臓のどの機能が関与しているかを調べます。CD34 陽性細胞数の他には、検査結果、合併症などに関する情報を合わせて調査させていただきます。本研究にかかる新たな費用はありません。

集計されたデータは、学会発表、学術論文などでまとめて公表されることがありますが、あなた個人を特定はされません。

試料あるいはデータの管理はコード番号等で行い、あなたの氏名が外部に漏れることはないよう厳重に管理します。プライバシーの保護について細心の注意を払います。

ご了承いただけない場合には、研究責任者にお伝え下さい。その場合でも、診療上不利になることは決してありません。

令和元年 9 月
独立行政法人大阪南医療センター
腎臓内科